

わかやま農商工連携ファンド 概要

目標

「活力あふれる元気な和歌山経済」の実現に向け、農商工連携を促進させ、地域経済の中核である農林漁業者・中小企業者の活性化を図る。

中小企業基盤整備機構
16億円
(ファンド総額の8割)

貸付

和歌山県
1億円

貸付

県内金融機関
3億円

貸付

わかやま農商工連携ファンド

総 額: 20億円

運用方法: 国債・地方債

運用益: 約2,700万円/年

運用期間: 10年間

運用益
で助成

《運営管理者》
財団法人わかやま産業振興財団

【支援重点分野】

農商工連携による「わかやまブランド」・「新たな産業」の創出

《農商工連携事業》

農林漁業者と中小企業者が連携(農商工連携)し、それぞれの経営資源を有効に活用して行う新商品・新サービスの開発、販路開拓などの事業活動を支援することにより、「わかやまブランド」・「新たな産業」の創出を図る

《助成対象》

1. 県内の中小企業者等と農林漁業者の連携体
2. 県内のNPO等の中小企業以外の者と農林漁業者の連携体

《助成対象事業》

1. 新商品・新サービスの試作・開発
2. 展示会・見本市等への出展 等

《助成額・助成率》

助成額: 上限5,000千円、助成率: 2/3以内

《助成期間》

最長3年間

《助成対象の採択の流れ》

中小企業者等と農林
漁業者の連携体等

公募期間中
に申請

事業の選
定・助成額
等の通知

(財)わかやま産業振興財団
わかやま農商工連携ファンド
事業審査委員会

・審査委員会は、民間有識者、専門家(マーケティング、金融、農林漁業など)等で構成
・審査基準は、「新規性・革新性」「市場性・競争力」「経営体制」「事業計画の熟度(実現性、資金計画等)」「地域経済に対する貢献・波及効果」など

支援/サポート

《わかやま農商工連携促進連絡会議(仮称)》

県、財団、経済団体、農林漁業団体等の各関係機関で構成
農商工連携による県内のネットワークを構築、各機関の情報共有・情報交換を通じて、新たな事業計画の掘り起こし・ブラッシュアップとともに、事業者のフォローアップを実施

《らいぼ》(わかやま地域産業総合支援機構)

県内産学官金の31機関で構成、(財)わかやま産業振興財団が中核機関を務める
⇒ 構想・準備から研究開発、事業化までの各段階において、人材、技術、資金、情報などの各面で総合的に支援